

科目名	造園材料							年度	2026
英語科目名	Landscaping material							学期	後期
学科・学年	土木・造園科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	右田順三	教員の実務経験		有	実務経験の職種		造園設計		

【科目の目的】

造園材料とは、樹木や石などと狭い範囲に思われているが、自由な発想を身につけ周りの全ての「モノ」が造園材料として利用出来る事を理解する。

【科目の概要】

造園材料にはどのような物がありその特性を知り、使われ方の基本を学びます。

【到達目標】

- A. 造園材料の種類を理解し見分けることができる
- B. 造園材料の性質を理解する
- C. 造園材料の使われ方を理解する

【授業の注意点】

教科書と配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと。確認テストや課題は欠席・未提出となると0点になるため注意が必要。グループ作業は積極的に協力しながら行うこと。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	造園材料の種類を理解し見分けることができる		造園材料の種類が分かる		造園材料の種類を理解していない
到達目標 B	造園材料の性質を理解し使用することができる		造園材料の性質が分かる		造園材料の性質を理解していない
到達目標 C	造園材料の性質を理解し使用することができる		造園材料の使われ方が分かる		造園材料の使われ方を理解していない
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

造園施工必携日本造園組合連合会、葉っぱでわかる造園樹木図鑑講談社

【参考資料】

その他の補足資料を配布する

【成績の評価方法・評価基準】

期末試験、課題・発表、授業への参加度を総合的に評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		造園材料			年度	2026
英語表記		Landscaping material			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	造園材料	ガイダンス	1 造園と材料	造園に使われている物を紹介し、それを理解する	1	
2	植物（1）	植物の性質を理解する	1 造園樹木	造園樹木とは何かを理解する	1	
			2 樹木の分類	樹木の分類方法と性質を理解する		
			3 樹木の機能	植物の使い方理解する		
3	植物（2）		4 地被植物	植物の仕様の表現を理解する	1	
			5 花卉植物			
			6 樹木の観察と仕様	グループでの調査が出来る様になる		
4	石材	それぞれの材料の性質と 使用方を理解する	1 石材の種類	造園で使う庭石とは何かを理解する	1	
			2 庭石と名称			
			3 加工石材	加工された石とその製品を理解する		
5	石に代わる材料		1 石材に代わる材料	石材に代わる材料と製品を理解する	1	
			2 キャンパス内の石材に代わる材料調査	キャンパス内の外構用製品を調査しその材料を理解する		
6	木材、竹材		1 上記：発表	グループでの調査と発表が出来る様になる	1	
			2 木材の性質	木材と竹の性質と使用方が理解できる		
			3 竹材と使用方			
7	セメント		1 セメントとコンクリートの性質	セメントとコンクリートの違いとその性質が理解できる	2	
			2 コンクリートの養生	コンクリートの養生が理解できる。		
8	金属、樹脂		1 金属材料	金属、樹脂その他の造園材料の性質が理解できる	2	
			2 樹脂材料			
		3 その他の材料				
9	住宅の庭（1）	住宅の庭の材料を選ぶことができる	1 課題概要	課題の趣旨や目的を理解している	1	
			2 計画地の図面	計画地の図面と表現を理解する		
10	住宅の庭（2）		3 造園材料	適切な材料を選ぶことができる。	1	
11	造園と雨水		1 小テスト	造園材料全般を再確認する 理解度を確認する	1	
			2 造園の雨水設備	造園の雨水処理材料と使用方が理解できる		
13			3 キャンパス内の雨水設備観察	キャンパス内の外構用製品を調査しその材料を理解する	1	
13	公園と材料（1）	グループで公園の計画と材料選びができる	1 課題概要	課題の趣旨や目的を理解している	2	
			2 テーマ	テーマに沿った計画ができる		
			3 公園遊具	遊具、工作物などの計画ができ材料選びができる		
14	公園と材料（2）		4 休憩	課題の発表ができる	1	
			5 材料選び			
			6 表現・発表			
15	造園材料まとめ	まとめ	1 造園材料全般	造園材料全般を再確認する	1	

評価方法：1. 小テスト、3. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等